

知床の歴史

ねぶた祭り！

個性豊かな  
住民！

豊かな自然の恵みに  
活かされた3つの産業！

初参加も  
大歓迎！

みんなで持ち寄る

# シレトコのコト

「知床らしさ」を共有し、まとめる ワークショップ 第3弾！

知床は良いところというのはみんなの共通認識。

では「何が魅力なの？」と言われると、みんなの視点やオススメはさまざまです。

環境省では、「知床の良さ」「知床らしさ」を地域に住まうみなさんと整理し、  
共通のメッセージとして来訪者に伝えるための計画づくりを進めています。

第1回、第2回ワークショップでは、「知床の魅力」に関するキーワードを出し、それら  
の背景を深掘りしました。第3回では、これまで練りあげてきた「魅力」を伝えるための  
ストーリー案をみんなで考えたいと思います。

絵に描きたくなる  
ような風景

動植物の  
種類の多さ

やっぱり流水！

圧倒的な自然

 しゃり会場

2025/1/15 18:30~20:30  
[Wed]

ゆめホール知床 会議室 1  
(斜里町本町 4 番地)

 ウトロ会場

2025/1/16 18:30~20:30  
[Thu]

ウトロ漁村センター  
(斜里町ウトロ香川 1)

 らうす会場

2025/1/17 18:30~20:30  
[Fri]

羅臼町コミュニティセンター  
(羅臼町船見町 2 番地 16)

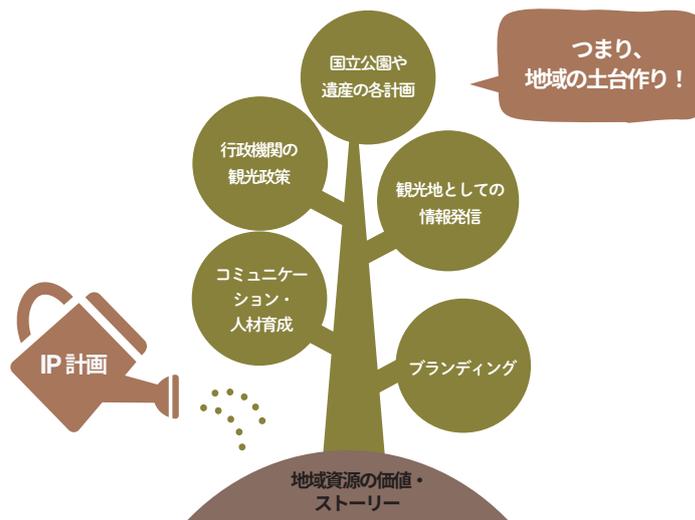
対象者

観光に直接関わる方はもちろん、知床に暮らし、その魅力を知るみなさんの参加をお待ちしています。初参加も大歓迎です！  
どこの会場もワークショップの内容は同じです。参加しやすい会場にお越しください。

# シレットコのコトって？

2024年は知床国立公園指定60周年であり、2025年には世界自然遺産登録20周年を迎えます。これからの国立公園のあり方や、観光利用のあり方についての議論や計画づくりも進められていますが、そのうえで重要なのは地域の魅力(=知床らしさ)や価値(=大切にしたい事)を整理し、地域共通のメッセージ(=ストーリー)としてまとめることです。

まとめられた内容は、来訪者とのコミュニケーションや人材育成、観光コンテンツ造成、行政政策など地域のみなさんに活用されることが期待されます。環境省ではこうした取り組みを「インタープリテーション全体計画(IP全体計画)」と呼び、全国の国立公園で策定を進めています。



のぞいて  
みよう

## これまでのワークショップのようす

### 第1回ワークショップの内容

第1回のワークショップでは、付箋やワークシートを使いながら「知床の魅力はなんだろう」というテーマで参加者の皆様とキーワードをたくさん出し合い、発表していただきました。「羅臼の海は水温変化によって様々な魚が穫れる」「身近にいる野生動物が魅力」「しれとこ100平方メートル運動の歴史」など会場によって異なる意見が出ました。



### 第2回ワークショップの内容

第2回のワークショップでは「自然」「伝統・文化・歴史」「衣食住」「地理・地形」などのカテゴリーごとにグループ分けをして、第1回で出たキーワードを「なぜ魅力的に感じるのか」など深掘りをしました。「ねぶた祭りの魅力を伝えられる場所はどこだろう」「なぜ知床のヒグマは魅力的なんだろう」など様々な角度からキーワードを深掘りをして、ストーリーに繋がる背景を探してくれました。



次回はワークショップの最終回となっております！

ワークショップはお菓子や飲み物を楽しみながら、和やかな雰囲気で行わます。初参加も大歓迎ですので、ご興味ある方はぜひご参加ください。

会場ごとにワークショップの様子を  
ブログに掲載中！



参加  
申込

### 事前申込制（参加無料）

事前に右のQRコードまたは下記の電話番号より  
お申し込みください

応募締め切りは  
開催日の5日前！



お申し込み QR コード

お問い  
合わせ

主催：環境省釧路自然環境事務所

運営（事業受託業者）：公益財団法人 知床財団 担当：やまもと・あきば

☎0152-24-2114